



ビジネスマッチ東北実行委員長
新本 恭雄

まずはじめに、「ビジネスマッチ東北2019」にご来場頂いた皆様、そしてご参画頂きました出展社・バイヤー・支援機関の皆様に深く感謝申し上げます。

お陰様を持ちまして、前回の数字を超え過去最多となる503企業・団体のご出展と、7426名のご来場、そして全国59のバイヤーの皆様との個別商談を含み、当日は3000件以上の商談という熱のこもった1日となりました。

2006年からスタートして14年。年を追うごとに、出展社・来場者の皆様がこの展示商談会を成果直結の場と捉え、各社・各団体が工夫を凝らしてマッチングに繋げようという意気込みが強く伝わり、逆にこちらがパワーを頂いているような状況です。

我々実行委員会といたしましても、この変化の激しい時代の中で、既存概念にとらわれることなく、ご参画頂く皆様のニーズをキャッチしながら、東北のビジネスの未来のために熱い気持ちで取り組んでまいります。次回は15回目という節目の回にあたります。引き続き皆様方のご支援ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

次回開催告知

第15回 ビジネスマッチ東北2020

日時 2020.
11.12 木
10:00-17:00

会場 夢メッセ
MIYAGI
夢メッセみやぎ展示棟
〒983-0001 仙台市宮城野区港三丁目1-7
www.yumemesse.or.jp/guidemap

《入場無料》

出展企業団体募集 / 4月下旬 開始予定

詳しくはホームページへ URL : <http://www.bmtohoku.jp>

ビジネスマッチ東北
実行委員会事務局

TEL. **022-261-5817** FAX. **022-261-2890**
〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目8番13号 大和証券仙台ビル10階 (一社)東北ニュービジネス協議会内
ホームページ <http://www.bmtohoku.jp>



第14回 東北最大級のビジネス展示・商談会 ビジネスマッチ東北 2019

開催報告書

多様なつながりで
新たな時代を！



日時 2019.
11.7 木
10:00-17:00

会場 夢メッセ
MIYAGI
夢メッセみやぎ
www.yumemesse.or.jp/guidemap
〒983-0001 仙台市宮城野区港三丁目1-7

■主催／(一社)東北ニュービジネス協議会、(一社)東北地区信用金庫協会、(一社)東北経済連合会、東経連ビジネスセンター、(一財)みやぎ産業交流センター
■共催／みやぎ優れMONO発信事業実行委員会、東北地区しんきん経営者協議会、東北六県商工会議所連合会
■協力／仙台商工会議所、日本貿易振興機構(ジェトロ) 仙台貿易情報センター、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会
■後援／東北経済産業局、東北財務局、東北農政局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、(一社)新潟ニュービジネス協議会、(独)中小企業基盤整備機構 東北本部、(公財)21あおり産業総合支援センター、(公財)いわて産業振興センター、(公財)みやぎ産業振興機構、(公財)あきた企業活性化センター、(公財)山形県企業振興公社、(公財)福島県産業振興センター、(公財)にいがた産業創造機構、(公財)仙台市産業振興事業団、東北ブロック6次産業化推進行動会議、(株)日本政策投資銀行 東北支店、河北新報社、共同通信社 仙台支社、日本経済新聞社仙台支局、日刊工業新聞社 東北・北海道総局、NHK仙台放送局、TBC東北放送
※みやぎ優れMONO発信事業実行委員会構成団体／宮城県、仙台市、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県商工会議所連合会、宮城県商工会連合会、仙台商工会議所、宮城県中小企業団体中央会、(公財)みやぎ産業振興機構、(一財)みやぎ産業交流センター、(一財)青葉工業振興会、(一社)みやぎ工業会、(公社)宮城県物産振興協会、東北電力(株)宮城支店、(株)七十七銀行、(株)仙台放送



主催者代表挨拶



ビジネスマッチ東北
実行委員会 会長

大山 健太郎

「ビジネスマッチ東北」は、東北地域におけるビジネスマッチングの創出を目的に2006年に初開催し、今回で14回目を迎える事ができました。回を重ねる毎に年々規模が拡大し、東北最大のビジネス展示商談会として全国的にも認知が広がっていることを実感しています。

今回は、過去最大の503企業・団体に出席して頂き、1日で3030件もの商談件数を記録し、盛会裏に終了することが出来ました。出展社向け事前セミナーや全国からのバイヤー招聘など、主催・共催・協力団体が一丸となって企画・運営に取り組み、そして何よりご参画頂いた出展社・バイヤー・来場者の皆様がこの展示商談会に真剣な熱い想いで取り組まれた成果だと実感しています。

世界経済が不透明なこの時代だからこそ、我々東北の産業界で「オール東北で共創・イノベーション」を興こすべく、この「ビジネスマッチ東北」をさらに進化させてまいります。

最後に、開催に向け多大なるご力を頂いた関係各位の皆様には厚く御礼申し上げます。

開場式



テープカットメンバー

東北経済産業局	局長 相楽 希美 様	一般社団法人 東北ニュービジネス協議会	会長 新本 恭雄
東北財務局	局長 原田 健史 様	一般社団法人 東北経済連合会	副会長 向田 吉広
東北農政局	次長 佐藤 秀夫 様	一般財団法人 みやぎ産業交流センター	理事長 今野 順
宮城県	副知事 遠藤 信哉 様	東北六県商工会議所連合会	会長 鎌田 宏
ビジネスマッチ東北実行委員会	会長 大山 健太郎	独立行政法人日本貿易振興機構仙台貿易情報センター	会長 畑中 得實
一般社団法人 東北地区信用金庫協会	会長 樋口 郁雄	みやぎ優れMONO発信事業実行委員会	

開催結果

【開催日時】

2019年11月7日(木)
10:00~17:00

【会場】

夢メッセみやぎ

【総来場者数】

7,426人

ビジネス展示会

会場：夢メッセみやぎ展示棟 10:00~17:00

出展企業数

503企業・団体、496ブース

【エリア別】

青森県 43、岩手県 98、宮城県 159、
秋田県 42、山形県 52、福島県 73、
栃木県 6、東京都 13、その他 17

【ジャンル別】

情報・IT 30、電気・機械 44、環境・くらし 76、ニュービジネス 27、
健康・福祉・スポーツ 20、防災・減災 5、食と農 166、観光 28、
企画出展 84、学術機関 10、(関係機関・企業支援相談コーナー 13)

個別商談会

会場：夢メッセみやぎ会議棟

【招聘バイヤー企業数】 59社 【招聘バイヤーとの商談件数】 306件

メッセージ



経済産業省
東北経済産業局 局長

相楽 希美 様

「ビジネスマッチ東北2019」が盛大に開催されましたことを、心よりお祝い申し上げます。第14回目となる今回は、過去最多の503もの企業・団体が出展され、まさに東北最大級のビジネス展示・商談会として、存在感を示されました。

ビジネスマッチ東北は、東北の企業が有する「高いものづくり技術」、東北各地の「魅力溢れる地域資源を活用した商品・サービス」が一堂に会し、東北の地から東北内外にアピールする、他に類を見ない場です。出展企業が参加する事前セミナーやアフターフォローの実施など、事務局による一貫したフォロー体制が確立されており、出展企業にも様々な気付きを提供し、本商談会の成果を最大限に引き出す工夫がなされております。関係各位のご尽力に対し、改めて敬意を表します。東北経済産業局も、「TOHOKU地域ブランド創成ブース」を出展し、商標権等を活用した商品のPRを行い、また「企業支援相談コーナー」内にもブースを構え、経営相談や各種施策の紹介を行い、サポートさせていただきました。

今回のテーマ「多様なつながりで新たな時代を！」にあるように、ビジネスマッチ東北を通じて、様々な出会いや交流を契機に相乗効果が生まれ、東北地域のより一層の発展につながることを期待しております。



財務省
東北財務局 局長

原田 健史 様

「ビジネスマッチ東北2019」が盛大に開催されたことに対し、心よりお慶び申し上げます。

ビジネスマッチ東北は、回を重ねるごとに参加企業や商談件数が増え、東北地域の商品力・技術力を発信する東北最大の展示商談会に成長したと承知しております。私も、今回拝見させていただき、関係者の皆様が商品・サービスの提供等に日々たゆめぬご努力を傾けている姿などが強く実感でき、東北地方の企業の優れた技術力や地域資源の魅力などを再認識したところでございます。

さて、東北地方では人口減少等が進展し、企業が活力を保ち地域経済を牽引していくことが重要となっており、企業の皆様におかれましては独自の技術や地域資源を活かし、新商品の開発や新事業の創出などに取り組んでいかれることが期待される所です。こうした中、東北財務局としては、地域金融機関の皆様に対し、企業の事業内容や成長可能性などを踏まえた金融仲介機能を十分に発揮し、企業の生産性向上、ひいては地域経済の発展に貢献していくよう求めているところでございます。

今後とも、東北経済の発展と活性化ため、「ビジネスマッチ東北」が継続して発展されますことを期待しております。



農林水産省
東北農政局 局長

川合 靖洋 様

「ビジネスマッチ東北2019」が盛大に開催されましたことに対し、心からお祝い申し上げますとともに、関係者の皆様のご努力に対し、敬意を表します。

14回目を迎えた本展示・商談会には、過去最大の503企業・団体が参加されたと伺い、あらためて関心の高さを感じました。東北農政局としても、6次産業化のブースを出展し関連施策の情報提供や6次産業化商品の紹介をさせていただきました。

我が国の農林水産業は、農林漁業者の減少・高齢化や、人口減少に伴う国内マーケットの縮小が見込まれます。一方、世界に目を転じると人口増加や経済成長に伴い、食料需要は今後拡大することが見込まれます。こうした中で、我が国の農林水産業が発展するためには、世界市場の獲得に向けて邁進することが極めて重要です。政府は、本年4月から農林水産大臣を本部長とする「農林水産物・食品輸出本部」を設置し、輸出先国との協議や手続きの迅速化を図るなど事業者がより輸出に取り組みやすくなるよう様々な支援を行っていくことにしています。東北農政局でも、引き続き、関係機関の皆様と連携して輸出促進に努めて参りますので、ご協力、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

今後とも、「ビジネスマッチ東北」が、ビジネスの架け橋となり、地域経済の発展と活性化に貢献されることを期待しております。



開催の様子

オープニングパフォーマンス

オープニングセレモニーでは、東北楽天ゴールデンイーグルスのチアチーム「東北ゴールデンエンジェルス」によるパフォーマンスが披露され、盛大に幕を開けました。



学術機関プレゼンテーション

時間：10:30～11:45



- 公立大学法人 会津大学
会津大学の産学連携活動について
- 国立大学法人 弘前大学
弘前大学の産学連携の取り組み
- 学校法人 東北公益文科大学
世界を開けるドアになる～株式会社hyoiとアジアビジネス人材養成講座の取り組み～
- 国立大学法人 山形大学
山形大学が取組む食料自給圏「スマート・テロワール」構想

スペシャルトークショー

時間：12:30～13:30

東北・宮城のスポーツチームが集結！ 「東北におけるスポーツ振興と地域活性」

スポーツを通じてどのように地域と関わり、どのように活性化を図るべきか。仙台を拠点に活動する野球・サッカー・バスケット・バレーの4チームのアスリートが登場し、それぞれの立場から熱く語って頂きました。

ゲスト

- | | | |
|---------|---------------------|---------|
| 楽天イーグルス | アカデミーコーチ | 阿部 俊人 氏 |
| ベガルタ仙台 | 運営・地域連携本部地域連携課 スタッフ | 菅井 直樹 氏 |
| 仙台89ers | ゼネラルマネージャー | 志村 雄彦 氏 |
| リガーレ仙台 | 監督兼選手 | 佐藤あり紗 氏 |

進行

アナウンサー三浦貴子 氏



支援機関プレゼンテーション

時間：14:00～15:15

一般財団法人 日本規格協会

“標準化”による新商品・新技術の市場展開戦略について

登壇者：一般財団法人 日本規格協会 標準化アドバイザー 岩永明男 氏

中小企業の皆さんが努力して開発した新技術・新商品が、なかなか営業先の信頼を得られずに、販売に苦勞したという経験はありませんか？この時、これらの技術・商品を対象としたJISやISO/IEC規格があれば、信頼性は格段に向上します。これを可能とする、中小企業発の先端技術を標準化する「新市場創造型標準化制度」についてお話いただきました。



東北経済産業局 知的財産室

会津発！地域ブランド化への取り組み ～会津田島アスパラ等を例に～

登壇者：特定非営利活動法人 素材広場理事長 横田純子 氏

福島県会津地域では、地域資源を有効活用し、様々な製品の地域ブランド化に取り組んでいます。従前、会津はアスパラガスの一大生産地でしたが、東日本大震災以降、ブランド化に取り組むことで、売上の向上を実現しました。ご講演においては、「会津田島アスパラ」3色アスパラガスの地域団体商標取得への取り組み、「あいづ食の陣」会津地方でのアスパラの取り組み、「会津桜アスパラプロジェクト」新たな地域ブランドとして桜色のアスパラ開発の取り組みにおける実際のご経験を交えながら、地域ブランド戦略のポイントをお話いただきました。



「個別商談会」・「出展社間事前マッチング」

ビジネスマッチ東北の出展社・バイヤー間の「個別商談会」を夢メッセ会議棟にて実施いたしました。今回は東北各地および首都圏のバイヤー計59社を招聘し、306件の商談が行なわれ、成約・継続商談案件が多数生まれました。また、展示棟においては、出展社同士にて予め商談予約を行い当日会場内でマッチングを図る「出展社間事前マッチング」も並行して実施されました。これらを含め、当日はトータル3030件もの熱の入った商談が会場各所、終日に渡って行なわれました。今後も、より一層精度の高いマッチング機会を創出し、成果直結型イベントの主要コンテンツとして進化させたいと思います。



個別商談会(会議棟1階)



出展社商談コーナーの模様



ブース前の商談の模様



個別商談会(会議棟2階)

招聘バイヤー59社の内訳

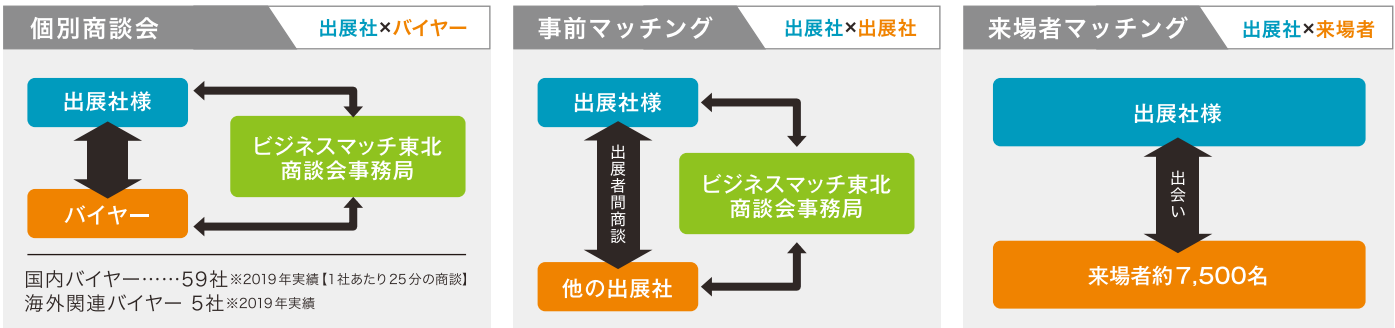
エリア内訳

東北 36社
首都圏 20社
関西 3社

カテゴリ内訳

小売り・コンビニ 18社 ■百貨店・スーパー 10社 ■商社・卸 10社
各種機器・製造・販売 5社 ■ホームセンター、ドラッグストア 2社 ■観光・宿泊 5社
官公庁、医療・教育 1社 ■ギフト、ネット・通販 5社 ■法人全般 3社

ビジネスマッチ東北商談スキーム



企業支援相談コーナー

時間：10:00～17:00 / 会場：展示棟正面入口コンコース

- 東北経済産業局 「中小企業支援施策等の紹介」
- 東北財務局 「金融機関との取引に関する相談対応等」
- 東北農政局 「六次産業化等の案内」
- 国立研究開発法人産業技術総合研究所 「技術相談と技術制度の紹介」
- 宮城県産業技術総合センター 「工業技術全般の相談対応等」
- 宮城県知財総合支援窓口 「知的財産に関する相談対応と支援施策の紹介」（一般社団法人 宮城県発明協会）
- 宮城県よろず支援拠点 「売上拡大等の経営相談に無料で対応します」
- 公益財団法人みやぎ産業振興機構 「みやぎの産業『まるごと支援』」
- 日本貿易振興機構 (JETRO) 「海外輸出に関する相談・セミナー等案内」





出展社向け「事前セミナー＆事後フォロー」の実施

“東北の元気創りは出展社の底上げ支援から”を合言葉に、本番2ヶ月前に出展社向け「事前セミナー」を東北各県で実施し本番の『展示会・商談会』を成功に導くことに注力しています。また、本番以降は当日のご縁を逃がさないための「アフターフォロー」活動を各県の「よろず支援拠点」などと連携して展開中です。あくまでも「出展社にお役に立つ」ことをモットーに、入口から出口まで一気通貫でサポートする“しくみ”が「ビジネスマッチ東北」の最大の特長です。

「ビジネスマッチ東北」の流れ

事前セミナー

9月2日(月)～10月2日(水)

展示会・個別商談会

11月7日(木)「夢メッセみやぎ」

アフターフォロー

11月中旬～翌年3月頃

出展社向け「事前セミナー」

「事前セミナー」は東北5県で開催し、仙台では商材シート作成のための「ワークショップ」も特別に開催しました。環境変化が激しい中、その対応と心構えを伝え、展示会・商談会を「営業の場」としてより有効に活かすことを共有しました。その上で売りたい「商材を絞込み」、その商材について「伝えたいこと、知りたいことが分かり合える」ための専用『商材シート』作成に挑戦しました。セミナーには出展社の他に信用金庫・商工会・行政の支援者も参加し熱心に受講しました。

開催月日

- ① 秋田会場 9月 2日(月)「にぎわい交流館AU」
- ② 盛岡会場 9月 6日(金)「盛岡マリオス」
- ③ 福島会場 9月10日(火)「コラッセふくしま」
- ④ 山形会場 9月18日(水)「山形県産業創造支援センター」
- ⑤ 仙台会場 9月26日(木)「仙台市AER」
- ⑥ Workshop 10月 2日(水)「仙台市AER」(特別開催)

参加者

160 企業
257 団体
名



仙台会場のセミナー模様



専用の「商材シート」



講義の模様

カリキュラム

講義1『出展・商談前の準備と心構え』について

講師:東北ニュービジネス協議会 常務理事 千葉 儀憲(実行委員)

- (1)「展示会」と「商談会」の意義と役割
- (2)商材の「絞り込み」と商材の「価値評価」
- (3)出展・商談の肝である「商材シート」の活用と意義

講義2『商材シートを作成してみる!』について

講師:東北ニュービジネス協議会 常務理事 千葉 儀憲(実行委員)

- (1)専用の「商材シート」を全ジャンルで作成
- (2)シート作成を通じて商材絞り込みと価値評価を深める

講義3『最新の情勢変化と支援機関からの情報』について

- (1)最新の情勢変化[世界の動きとマーケットの動向] 講師:東北ニュービジネス協議会 常務理事 千葉 儀憲(実行委員)
- (2)「よろず支援拠点」からの最新情報 講師:秋田 加藤 剛氏 福島 段林 孝信氏 山形 岸 祐一氏 宮城 佐藤 創氏

参加者の声

- 初めての参加でしたが、出展・商談までの流れが理解できた。考えていた以上に事前に準備することがあると感じた。
- 出展する商材を複数考えていたが、メイン商品を決めてシンプルに分かり易くし、使用した素材や背景等も伝えたい。
- 実際に「商材シート」を書き出してみても、自社の不足部分や話し合わなければならない事が多くあることに気付いた。
- 普段、工場と営業・事務部門が話し合う機会が殆どないので、「商材シート」作成は社員全員で話し合う機会にしたい。
- 米中対立に起因する最新の情勢変化など幅広く解説いただき、TV・新聞では知り得ない本質に触れる機会となった。
- 様々な支援機関や支援内容があることを知った。よろず支援拠点の具体的な支援内容や取り組みの話が良かった。

本番後の「アフターフォロー」

当日の展示会・個別商談会では、来場者やバイヤーから様々な質問や改善提案をいただきます。これらに具体的にきちんとタイムリーに答えて初めて商談が成立します。これをサポートするのが本番後に実施する「アフターフォロー」活動です。今回も各県よろず支援拠点のご協力により支援を展開中ですので 最寄りの各県よろず支援拠点に積極的にご相談下さい。

本件のお問合せ先 (一社) 東北ニュービジネス協議会 千葉 儀憲 ☎ 022-261-5817

青森県よろず支援拠点 ☎017-777-4066(青森市)
岩手県よろず支援拠点 ☎019-631-3826(盛岡市)
宮城県よろず支援拠点 ☎022-225-8751(仙台市)
秋田県よろず支援拠点 ☎018-860-5605(秋田市)
山形県よろず支援拠点 ☎023-647-0708(山形市)
// ☎0235-23-2200(鶴岡市)
福島県よろず支援拠点 ☎024-525-4064(福島市)
// ☎024-954-4161(郡山市)

ビジネスマッチ東北2019 出展社アンケート (出展社アンケートより)

回答件数 394
12月18日現在

(1) 出展しての感想

	回答数	割合
A 出展して良かった	346	87.8%
B 出展しない方が良かった	1	0.3%
C どちらともいえない	46	11.7%
合計	393	

(2) 商談結果

	回答数	割合
A 成約・見込み	303	10.0%
B 継続中	1,011	33.4%
全商談件数	3,030	

(3) 次回出展意向

	回答数	割合
A また出展したい	265	67.3%
B 出展したいと思わない	7	1.8%
C その他	114	28.9%
合計	386	

ビジネスマッチ東北2019 来場者アンケート

回答件数 431

(1) 来場者

仙台市	241	55.9%
宮城県(仙台市以外)	52	12.1%
福島県	50	11.6%
岩手県	40	9.3%
山形県	25	5.8%
東京都	9	2.1%
青森県	5	1.2%
秋田県	4	0.9%
その他	5	1.1%
合計	431	

(2) 職業

流通(卸売・小売)	65	26.9%
サービス	45	18.6%
製造	43	17.8%
金融・保険・証券	30	12.4%
建設・不動産	18	7.4%
運輸・通信	16	6.6%
情報サービス(情報処理・ソフトウェア)	13	5.4%
電気・ガス	6	2.5%
農林・水産	4	1.7%
医療・福祉	2	0.8%
合計	242	

(3) 来場目的 ※複数回答

新しい製品、サービスを探すため	169	44.6%
新しい提携先、取引先を探すため	156	41.2%
取引のある出展社との交流のため	120	31.7%
視察、研修の一環として	111	29.3%
製品購入のための資料、情報収集	109	28.8%
関連業界の動向を知るため	95	25.1%
次回の出展検討のため	17	4.5%
学術機関プレゼンテーション	10	2.6%
東北経済産業局 知的財産室 のプレゼンテーション	5	1.3%
日本規格協会 新市場創造型標準化制度のプレゼンテーション	3	0.8%
"東北・宮城のスポーツチーム元選手の「スペシャルトークショー」を楽しむため"	2	0.5%
その他	27	7.1%
合計	379	

(4) 参考になった出展ジャンル ※複数回答

食と農	230	25.4%
情報・IT	125	13.8%
観光	106	11.7%
環境・くらし	123	13.6%
電気・機械	110	12.1%
ニュービジネス	76	8.4%
健康・福祉・スポーツ	43	4.7%
防災・減災	36	4.0%
企画出展(産学連携など)	30	3.3%
学術機関	27	3.0%
その他「企業支援相談コーナー」	13	1.4%
合計	906	

(5) 来場した結果 ※複数回答

新製品、新技術の情報が得られた	238	46.1%
新規事業の参考になった	122	23.6%
商談先がみつかった	71	13.8%
新規取引先が見つかった	37	7.2%
産学連携が得られた	30	5.8%
商談成立	12	2.3%
その他	7	1.4%
合計	516	

(6) ビジネスマッチ東北2019に対する総合評価

ほぼ満足	250	58.0%
満足	128	29.7%
普通	48	11.1%
少し不満	4	0.9%
不満	1	0.2%
合計	431	





出展社一覧

■ 情報・IT		長山工芸	〈岩手県〉	(株) チック	〈宮城県〉	(株) 海藻開発コンプリオ	〈秋田県〉	デリシャスファーム (株)	〈宮城県〉
	I scream Design	〈山形県〉	(株) ハウスプランナー不動産	〈山形県〉	(株) 東北オフィスマシン	風間ファクトリー	〈山形県〉	(株) 出羽	〈山形県〉
	(株) アイティークレスト	〈青森県〉	『栗原市』(株) 箸屋	〈宮城県〉	(協組) フリーネットワーク 東北事務所	(有) 柏崎青果	おくやまストアー	(株) 社田伝むし	〈宮城県〉
	(特非) IT コーディネータ協会	〈東京都〉	Bean's ☆ Group	〈岩手県〉	(株) ブレイン	CARNET	もがみ南部商工会	(株) 東北軽金属 蔵王野菜工房ベリラ事業部	〈宮城県〉
	(株) アイネット仙台支店	〈宮城県〉	(株) 日の丸ディスプレイ仙台	〈宮城県〉	(株) マルショウ紫波 マルチローター事業部	(株) 木村食品工業	もがみ北部商工会	『TOHOKU地域ブランド創成(東北経済産業局)』	〈宮城県〉
	アンデックス (株)	〈宮城県〉	フィリップモリスジャパン (同)	〈宮城県〉	(株) ムラタック	(有) ケイエス青果	(株) 佐藤運送	あおりり藍産業 (協組)	〈青森県〉
	(株) イメージパーク	〈宮城県〉	福島櫓工房	〈福島県〉	(同) ユニフォームネット	(同) 五代農産加工	(株) 三奥屋	(株) パンザイ・ファクトリー	〈岩手県〉
	(株) SJC	〈宮城県〉	(株) 布四季庵コネオリ	〈山形県〉		五戸水産 (株)	(株) 和農産	(株) 秋鈴堂	〈山形県〉
	(株) STJ レンテック	〈岩手県〉	(株) ばこたん	〈岩手県〉		佐藤製菓	(同) 大蔵わさび	慶徳玉ねぎ栽培普及の会	〈福島県〉
	(株) エヌウェブ	〈宮城県〉	ほそや工房	〈福島県〉		(有) 上ボシ武内製粉所	最上地区商工会広域連携協議会	秋田由利牛振興協議会 (秋田かまくらミート)	〈秋田県〉
	(株) エヌ・エス・シー	〈福島県〉	(株) PotoraGarden	〈岩手県〉		(株) スイーツ・ワールド ベジタブルワールド事業部	山形県遊佐町 (遊佐ブランド推進協議会)	(有) 蔵王の首館本舗	〈宮城県〉
	(株) NC E	〈栃木県〉	本田印刷 (株)	〈宮城県〉	(有) エーコーブランニング	(有) スキルズ	新庄信用金庫	東北農政局	〈宮城県〉
	(株) エヌ・ティ・ティ・データ東北	〈宮城県〉	モリ工芸 『Mountain side nikko』	〈山形県〉	(株) エコ東日本	B.G.C. なかむら家	(ノウ) ドメーヌ楽酒楽粋	(株) 東北ハム	〈山形県〉
	兼松コミュニケーションズ (株)	〈宮城県〉	(株) 丸石産業	〈山形県〉	(株) ジェ・スク	PaSaPa 青森・地域社会づくり研究会	(有) モントレーふくや	どぶろっく	〈岩手県〉
	(株) タクト・マシン・サービス	〈宮城県〉	(株) マルエン	〈山形県〉	(株) システムエイジ	たざわトマト	ほほえみの宿 滝の湯	『登米市産業振興会』	〈宮城県〉
	武田電設 (株)	〈山形県〉	(有) 三國剛俊商店	〈秋田県〉	(有) 高橋ボデー	タムファーム (株)		マルニ食品 (株)	
	(株) テリロジー サービスウェア	〈東京都〉	(株) ミシエル	〈福島県〉	(株) タケダ	トーホー工業 (株)		(株) NARIDA ヘルスサポート	
	東邦電子 (株)	〈神奈川県〉	『山形県最上地域の物づくり企業』(山形県最上総合支庁)〈山形県〉		(株) 富樫縫製	トップ・スターズ (株)		(有) 伊豆豆農産	
	(一財) 日韓産業技術協力財団	〈東京都〉	(有) グリーンパレー		ファイテン (株)	なんぶ農援 (株)		名取市商工会	〈宮城県〉
	ピースタジオ (有)	〈宮城県〉	(株) メタルプロダクツ		フォロウィンド (株)	ロボテクス・システム	『いわてワイナリー紀行』	ナナツノツキノ	〈岩手県〉
	東日本電信電話 (株) 宮城事業部	〈宮城県〉	(株) 森環境技術研究所		(株) ベガルタ仙台	(株) 那由多のりんご園	『にかほ市商工会』	『にかほ市商工会』	〈秋田県〉
	(株) 富士テクニカルリサーチ	〈栃木県〉	(有) 吉田研磨工業	〈岩手県〉	ミスノ (株)	(株) 北斎	『岩手くずまきワイン』	『西和賀商工会』	〈岩手県〉
	『宮城県経済商工観光部新産業振興課』	〈宮城県〉	(株) ロイヤルミンク田中	〈秋田県〉	(株) メルシート	弘前銘醸 (株)	いわてコンボスト (株)	いわて南部かしわプロジェクト (株)	
	コンピュータシステム開発 (株)		(株) WATALIS	〈宮城県〉	(有) 盛岡補聴器センター	三上農園	(有) うしちゃんファーム	サンタランド (株)	
	テクノ・マインド (株)				(株) 楽天野球団	三八五流通 (株)	(有) エクセレント	やまに農産 (株)	
	(株) トレック				リラク&エステ 24	八戸製氷冷蔵 (株)	(特非) ゆまの里東和ふるさとづくり協議会/ふくしま農家の夢ワイン (株)	(株) 西和賀産業公社	
	(株) ミロク情報サービス	〈宮城県〉			(株) Y.O.A 福島レッドホープス	宝成食品 (株)	『愛媛県宇和島市物産』	(株) 湯田牛乳公社	
	(株) 村山事務器	〈秋田県〉				(有) 外川農機商会	河内屋蒲鉾 (株)	(有) 岡平	
	(株) モリサワ 仙台支店	〈宮城県〉				石巻広域圏企業誘致協議会	(株) フレッシュ たちやま	(株) 日蓄フーズ	〈福島県〉
	(株) USEN 東北支社	〈宮城県〉				一戸町商工会	尾崎食品 (株)	(有) ニューキムラヤ	〈福島県〉
	(株) ユーメディア	〈宮城県〉				(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE)	『オイシって、楽しい！横手市♪』	パウムラボ樹楽里 ((株) 丸福織物)	
	(株) ライフプラザパートナーズ	〈宮城県〉				(株) タナベ経営 東北支社	(株) だいのの丘	ハコショウ食品工業 (株)	〈岩手県〉
	(株) ル プロジェ	〈福島県〉				『鶴岡商工会議所』	社のカフェ シャナ	(株) 八郎めん	〈秋田県〉
	ローレルパンクマシン (株)	〈宮城県〉				7-Colors 鶴岡ガラスアート工房	(有) 小松百治商店	(株) ハマシヨク	〈岩手県〉
■ 環境・くらし						(株) 松田製麺所	(有) 三浦商店	ひこるいちファーム	〈岩手県〉
						菅原建築	小笠原農園	比内どり食品 (有)	〈秋田県〉
						奥恩兵衛	(株) おくや	(有) ファーチェ	〈福島県〉
						『東松島市商工会』	オネットマーケットプラン (株)	(株) 風味堂	〈山形県〉
						(株) 明康	(株) オリオンペーカリー	福島県流通ネットワーク (協組)	〈福島県〉
						(株) 東松島長寿味噌	オリテック吉田 (株)	(株) 福々と本舗	〈福島県〉
						貴源庁 (株)	(株) 回進堂	『北緯40°ニャトヤラ連邦会議 産業経済活性化専門部会』	〈岩手県〉
						石川食品 (株)	(株) 花兒園	(株) ヤイチ	〈青森県〉
						(有) 大槻商店	『かつの商工会』	(株) 吉成食品	〈岩手県〉
						栃木県企業局	あらとまい農場	薄井食品	〈岩手県〉
						『2019東北ニュービジネス大賞受賞企業』展示コーナー	(株) 海星	ホリアキ (株)	〈宮城県〉
						(株) アストラ	(貴) 京彩会・京にしき	(有) 前沢牛オガタ	〈岩手県〉
						(株) フォルテ	(株) かねまん本舗	(株) 眞壁屋	〈秋田県〉
						マクタアメニティ (株)	かねもと 齋藤伊平	(株) 松澤蒲鉾店	〈宮城県〉
						(株) ゆらリズム	(株) キスケフーズ	(有) 松本養蜂総本場	〈福島県〉
						(株) 日本M&A センター	(株) きちみ製麺	(有) まめや	〈福島県〉
						(一財) 日本規格協会	(有) 牛肉の庄司	マルアラ (株) 及川商店	〈宮城県〉
						日本弁理士会 東北会	『栗原市』	(有) まるい	〈福島県〉
						『花巻 夢・企業家塾』	(有) バレット	マルトヨ食品 (株)	〈宮城県〉
						ファームプラス	(有) もっちっ小屋でん	マルナカファーム (株)	〈福島県〉
						花巻市 観光バス	(同) 栗原フードサービス	マルヒ食品 (株)	〈宮城県〉
						花巻市起業化支援センター	(株) Growth	御稻プライマリ (株)	〈福島県〉
						(株) 伊藤工作所	(株) 香精	(特非) みどりの杜福祉会いわきワイナリー	〈福島県〉
						(株) 伊藤染工場	(株) こだま	『みやぎ北上商工会』	〈宮城県〉
						(株) 亀屋	こまち食品工業 (株)	チーズ工房 狼河原	
						(株) 黒川食品	(有) 齋久設備	(株) 菓房山清	
						丸一食品工業 (株)	(株) 佐幸本店	(株) 山形屋商店	
						高橋葡萄園	(株) ささ圭	(株) 北上食品工業	
						佐々長醸造 (株)	笹の川酒造 (株)	(有) ウッディアベエ芸	
						松坂みそ店	佐藤食品 (株)	宮城熊さん (株)	〈宮城県〉
						松葉商店 (株)	(株) 更木ふるさと興社	(有) 八島食品	〈福島県〉
						(有) 山口商会	(株) サンエイ海苔	(有) やない製麺	〈福島県〉
						『みやぎ優れMONO 発信事業実行委員会』	(株) 三笑	(有) 山証	〈宮城県〉
						アスカカンパニー (株)	(有) 三宝工業	(株) 山新商店	〈福島県〉
						キューユー (株)	三陸フィッシュベースト (株)	山元町	〈宮城県〉
						ヤマセ電気 (株)	塩釜商工会議所	(有) ヤマヤレストランフーズ 麵家 麵四郎	〈秋田県〉
						(株) 草新倉	(有) ユウ	(有) ユウ	〈福島県〉
						(株) 東北イノアック	島津麵包 (株)	ラ・フランス温泉 (株)	〈岩手県〉
						(株) T T K	(株) 松栄堂	(株) 若山商店	〈栃木県〉
						(株) ケディカ	(株) 浄法寺漆産業/なかつる	(株) 渡辺養蜂場	〈福島県〉
						(株) プラモール精工	白神手づくり工房 (有)		
						(株) リセルパー	(株) シリカ高研		
						岩機ダイカスト工業 (株)	新庄商工会議所		
						弘進ゴム (株)	信陵建設 (株)		
■ 食と農							(有) すとう農産		
							高源精麦 (株)		
							(株) 高政		
							(株) たかやま		
							(有) 竹鶏ファーム		
							チーズケーキ工房 風花		
							(株) ティー&ティーフーズ		
							(株) テクモア		
							(合) 旭星		
							(株) ステラフーズ		

※ 50音順で掲載しています。
※ 株式会社を(株)等に略式表示させて頂きました。



出展社レポート

赤平農園

カテゴリ：企画(食と農)

事業内容：りんご、米の有機栽培

それらを使用した加工品開発・製造・販売

青森県
平川市

今年は新商品を持参したこともあり、あらゆる面で、昨年以上の成果を得ることができました。その中で、消費者が何を求めているか等、生の声を聞くことが出来ました。また、担当信用金庫の職員があれほど親身になって取引先を紹介してくれるとは思ってもいませんでしたし、信用金庫間のネットワークの凄さを知ることができました。



杉山木工

カテゴリ：環境・くらし

事業内容：3D木材加工を世界に発信する
山形の木工所です

山形県
東村山郡

iPhone用木製無電源スピーカー MUKUNE(ムクネ)の展示、販売、商談を中心に展示させていただきました。そのうち売れたのは、ブースでの販売動向を見るとアウトレット品を除き全て充電タイプでした。すべてのお客様が充電を気にしている事の表れで、ニーズに直接触れられる大変有意義な機会でした。



有限会社 高橋ボデー

カテゴリ：健康・福祉・スポーツ

事業内容：福祉車両修理・車検整備・メンテナンスの専門店です

宮城県
名取市

2013年から連続で出展し今回で7回目の出展となります。「福祉車両専門店」としての知名度もだいぶ広がっております。昨年までのパネル展示から今年は、福祉車両を持ち込み「安全無料講習会」を開催しました。事前DM案内からのご参加の方と当日ご参加の方々もお大盛況でした。後日関心を頂いたお客様からの車検整備、メンテナンスのご依頼もあり今回の出展は大変有意義なものとなりました。



有限会社 三浦商店

カテゴリ：企画(食と農)

事業内容：横手やきそばを中心にご当地グルメの商品化等を手掛けています

秋田県
横手市

個別商談会では、今後、先に繋がりそうな内容であったり、現在のニーズと商品のギャップで厳しいご意見を頂戴したりと大変勉強になった商談会でした。なかなかお会いする事ができない業態のバイヤー様とお話することができ、有意義な商談会でした。来年度も出展を希望しております。



インターワイヤード株式会社 岩手胆沢工場

カテゴリ：電気・機械

事業内容：お客様のご要望に合わせた各種電線を生産しているメーカーです

岩手県
奥州市

『東北企業の多さ』『新たな取引先の出会』もあり、とても有意義な展示会でした。新規のお客様とはすでに新規案件に関して相談を受けており、頻繁にコンタクトを取らせていただいています。また、既存取引先のお客様の中で「ビジネスマッチ東北」に来場された方もあり、親交を深めることができました。新規先および既存取引先とも商談できる良い機会になりました。



株式会社 ITI 開発

カテゴリ：電気・機械

事業内容：ワンストップな施策開発を得意としております

福島県
福島市

近年よく頂く相談内容ではありますが、自動化に関する開発相談を来場者から多数受けました。他社ブースにも様々なロボットが展示されており、自動化の流れがビジネスマッチにも来ていると感じました。

開発にも流行があり、その流行を探ることができた有意義な出展でした。



同時開催

ジェットロ商社・海外バイヤーマッチング in 仙台2019

主催：ジェットロ仙台 協力：ビジネスマッチ東北実行委員会

夢メッセ会議棟に隣接する西館にて、国内輸出商社5社と国内側企業23社との間で35件の個別商談が行なわれました。ビジネスマッチ出展企業からも個別商談に臨んだほか、ビジネスマッチ出展ブースでもバイヤーとの商談・成約があるなど、海外の東北の食に対する関心は高く、販路獲得支援の場として成果を生み出すことができました。

◆参加バイヤー 株式会社いし東(東京都)／株式会社ショーライ(神奈川県横浜市)／神栄株式会社(兵庫県神戸市) 日本酒類販売株式会社(東京都)／三山グリーン株式会社(千葉県船橋市)

ご協賛

ご協賛ありがとうございました。

会場内アンケートご協賛社

- 株式会社 NTTドコモ東北支社 /会場内アンケートシステム&タブレット

来場者アンケート景品ご協賛社

- 株式会社 ベガルタ仙台 /ペア観戦チケット
- 株式会社 楽天野球団 /楽天イーグルスユニフォーム・タオル
- 株式会社 仙台89ERS /ペア観戦チケット
- 結びの宿 愛隣館(岩手県) /ペア温泉宿泊券
- 星灯りの宿 まほろば(宮城県) /ペア温泉宿泊券
- 南三陸 ホテル観洋(宮城県) /ペア温泉宿泊券
- あつみ温泉 萬国屋(山形県) /ペア温泉宿泊券
- 土湯温泉 山水荘(福島県) /ペア温泉宿泊券

会場内カフェコーナードリンクご協賛社

- 株式会社 アクアクララ東北 /会場内カフェコーナー
- 株式会社 ダイードリンク株式会社 /会場内カフェコーナー



メディアでの紹介

【新 聞】河北新報	10月31日	ウイークリーせんだい	【新 聞】日本金融通信社	11月15日	記事掲載
	11月 4日	朝刊	【雑 誌】仙台経済界	2020年1-2月号	記事掲載
	11月 5日	朝刊アドハイト	【WEB】ヤフー他	10月 7日～11月 6日	ディスプレイ
	11月 6日	夕刊			
	11月 8日	記事掲載			

ビジネスマッチ東北実行委員会 組織・構成

会 長	大山健太郎	(一社)東北ニュービジネス協議会 顧問	委 員	大内 寿	(一社)東北経済連合会
副会長	樋口 郁雄	(一社)東北地区信用金庫協会 会長	委 員	木村 卓史	東経連ビジネスセンター
委員長	新本 恭雄	(一社)東北ニュービジネス協議会 会長	委 員	坂巻 篤	(一財)みやぎ産業交流センター
委 員	千葉 儀憲	(一社)東北ニュービジネス協議会 常務理事	委 員	佐々木 祥	(一財)みやぎ産業交流センター
委 員	佐藤 進	(一社)東北地区信用金庫協会 常務理事	委 員	松川 匡史	仙台商工会議所中小企業支援部
委 員	青沼 廣利	(一社)みやぎ工業会 専務理事	オブザーバー	小山 貴子	宮城県経済商工観光部
委 員	大友 清之	(一社)東北ニュービジネス協議会 理事	事務局	奥田 義克	(一社)東北ニュービジネス協議会
委 員	久慈 信明	(一社)東北地区信用金庫協会		渡辺 和恵	(一社)東北ニュービジネス協議会

